

令和6年4月吉日

保育園長 様  
区市町村保育園所管課長 様

社会福祉法人東京都社会福祉協議会  
保育部会長 下竹 敬史  
〔印章略〕

東社協保育部会主催 保育講座①（オンデマンド配信）

# 「豊かな感性と表現を守り育てる保育とは ～子どもたちの言葉を奪う現代社会において、 保育者は何をなすべきか～」

の開催について

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業につきましてはかねてより多大なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度標記研修を開催要綱のとおりオンデマンド配信にて開催することとなりました。つきましてはお忙しいところ誠に恐縮ですが、関係職員の参加方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

また、区市町村保育園所管課長におかれましては、管内保育園への周知方および関係職員の参加方につきご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお保育部会会員の私立保育園（公設民営を含む）へは、この案内は別途送付しております。

記

- 1 開催内容 開催要綱のとおり
- 2 送付文書 開催要綱
- 3 問合せ先 東京都社会福祉協議会 福祉部 児童・障害担当 保育部会事務局  
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1  
TEL. 03-3268-7174 / FAX. 03-3268-0635

（東社協保育部会ホームページ）

<http://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/hoiku/> ※申込サイトではありません

# 豊かな感性と表現を守り育てる保育とは ～子どもたちの言葉を奪う現代社会において、 保育者は何をなすべきか～

## 《研修趣旨》

保育所保育指針において、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿にも示されている【豊かな感性や表現する力】。

「表現」という言葉から連想するものとして、「描く」「歌う」「踊る」といった行動が最初に思い浮かぶ方も多いかと思いますが、自分の考えや思いを言葉にすること、喜怒哀楽を表に出すことなども表現の1つであり、大切な要素であると言えます。

本研修では、著書を通して子どもや教育、貧困など、あらゆる社会問題に切り込み、ご自身の経験や思いを率直に語られているノンフィクション作家の石井光太先生をお招きします。

研修を通して、子どもが自己発信していくために必要なこと、保育園ではどのような実践を行う必要があるのか等について共に考え、一人ひとりが今後の保育に向けたヒントを持ち帰っていただければ幸いです。

## 《講師》

石井 光太 氏（作家）

（プロフィール）

1977年生まれ。東京都出身。

作家として国内外の貧困、医療、災害、事件、子育て等、様々なテーマに対して取材・執筆活動を行う。

2021年『こどもホスピスの奇跡』で新潮ドキュメント賞を受賞。著書に『物乞う仏陀』『絶対貧困』『育てられない母親たち』『ルポ 誰が国語力を殺すのか』『教育虐待』など多数。

## 1 主催

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 保育部会研修委員会

## 2 実施方法

オンデマンド配信 ※専用ページに動画を掲載いたします。

### 3 配信期間

令和6年5月24日（金）午前10時 ～ 6月21日（金）午後5時  
※研修動画は約90分を予定しております。

### 4 内容（テーマ）

「豊かな感性と表現を守り育てる保育とは  
～子どもたちの言葉を奪う現代社会において、保育者は何をなすべきか～」

### 5 受講対象

東社協保育部会会員施設 ※非会員施設でもお申し込みは可能ですが、参加費が異なります。

### 6 参加費（一人につき）

【施設単位でのお申込み】 1園 会員：5,000円 非会員：10,000円

【個人単位でのお申込み】 1名 会員：2,000円 非会員：4,000円

施設単位でお申込みいただく場合：お申し込み時にご登録いただく代表のメールアドレス宛てにお送りする視聴用のリンクを園内職員で共有することや、園内研修時に活用いただくことが可能です。

個人単位でお申込みいただく場合：お申し込み時にご登録いただく受講者のメールアドレス宛てにリンクをお送りいたします。配信期間内に各自でご視聴ください。

※参加者の皆様の利益を守るためにも、お送りする視聴用リンクのお取り扱いには十分にご留意いただきますようお願いいたします。

### 7 申込方法

申し込みは下記 Web サイトからお願いします。

【申込 Web サイト】 <https://www.mwt-mice.com/events/tcsw2024hkouza1>



※これまでも本会主催の研修にお申込みをされたことがある場合でも、登録情報は引き継がれないため、「新規登録」からお手続きをお願いいたします。

※申込完了後、登録されたメールアドレスに自動の受付完了メールが届きます。翌営業日を過ぎても「申込完了メール」が届かない場合は、迷惑メールフォルダにも未着なことをご確認の上、名鉄観光サービス(株)MICEセンターまでご連絡ください（「11 お問合せ先」参照）。

### 8 申込受付期間

令和6年4月12日（金）～5月1日（水） ※オンデマンド配信のため定員はありません

## 9 参加費のご請求等について

- (1) 参加申込受付後、ご登録のメールアドレスにメールにて「参加決定通知」をお送りします。5月7日(火)になっても参加決定通知(メール)が届かない場合には、名鉄観光サービス(株)までお問い合わせください。
- (2) 参加費のご請求も名鉄観光サービス(株)が行います。請求書は媒介者交付特例に則って名鉄観光サービス(株)が発行し(インボイス対応)、「参加決定通知」の送付後、申込担当者様の所属施設住所宛に、郵送で送付させていただきます。(送金手数料は各自でご負担ください)。なお、振込先は名鉄観光サービス(株)の指定口座となります。
- (3) 参加費のご入金をもって正式なお申込みといたします。参加費のご入金がない場合、視聴に係る専用ページへのログイン情報等をお知らせできませんのでご注意ください。
- (4) 参加費の領収書は原則として金融機関の振込控えをもって代えさせていただきます。特に領収書が必要な場合には別途名鉄観光サービス(株)までご連絡ください。
- (5) 誤入金等によるご返金の必要が生じた場合、恐れ入りますが振込手数料をご負担いただくこととなりますのであらかじめご了承ください。

## 10 オンライン研修ご受講にあたっての留意事項

- (1) オンラインでご参加の方はオンライン環境を各自ご準備いただきますようお願いいたします。
- (2) 研修の録音、録画、撮影、転用および資料の複写・転載等は固く禁止します。また、研修参加のためのURLやID・パスコードの再配布についても禁じます。
- (3) 参加のお申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本研修の運営・管理の目的に限って使用します。
- (4) 「3 配信期間」に示す期間外での再配信や個別対応は致しかねます。あらかじめご承知おきください。

## 11 お問い合わせ先

### 【参加申込・請求内容について】

名鉄観光サービス(株) MICEセンター

(受付時間 平日 10:00~17:00・土日祝日休業)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

### 【開催内容について】

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 福祉部 児童・障害担当 保育部会事務局

〒162-8953 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ5階

TEL 03-3268-7174 FAX 03-3268-0635